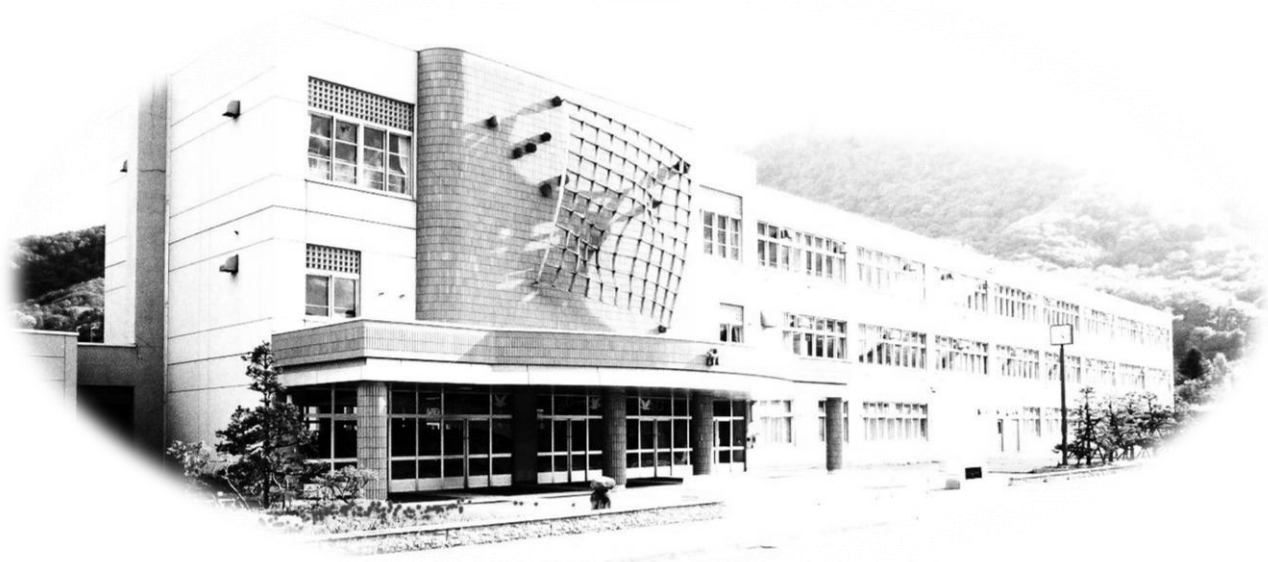


標（しるべ） 美しく 豊かに たくましく

令和8年（2026年）度

学校説明会資料



令和8年5月7日（木）

札幌市立山鼻中学校

〒064-0923 札幌市中央区南23条西13丁目1-1

TEL：011（531）9941 FAX：011（532）6597

HPアドレス <http://www.yamahana-j.sapporo-c.ed.jp>

令和8年度 山鼻中学校の教育課程

学校教育目標

未来を拓く心豊かな生徒の育成

- 豊かな情操を育む生徒（美しい心）
- 学ぶ意欲を育む生徒（豊かな知性）
- たくましい心身を育む生徒（たくましい身体）

標（しるべ） 美しく 豊かに たくましく

令和8年（2026年）度 学校経営の基本的方針

『新しい変化を恐れず、柔軟性・寛容性をもって挑戦し続ける山鼻中学校の創造』

【山鼻中学校の子どもたちに育みたい力】

新しい変化を恐れず、多様性を受け入れ、他者と共存しながら、寛容性と当事者意識をもって、主体的に自分らしく生きる力 ⇒自ら目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力

自己選択 = 自己判断 = 自己決定

【学校運営の重点】

（1）ワクワク心躍る山鼻中学校の創造

- ～■「子どもの声を聴く」教育活動の推進 ■生徒の言葉で語る「山鼻中学校の伝統づくり」の推進
- ・自分が主体的に関わっているからワクワクする。
- ・自ら考え、計画し、責任をもって推進するからワクワクする。
- ・自分の成長や可能性にワクワクする。
- ・仲間とともに目的に向かって、心を一つにするからワクワクする。

（2）「山鼻基盤」の盤石化

- ・山鼻中生徒の強みと課題を把握し、そこに迫る手立てを研究・推進する。

（3）「特別な教育的支援」の組織的、計画的な推進

- ・校内学びの支援委員会、校内学びの支援連絡会、いじめ防止対策委員会の充実を図る。

（4）自律した学習者の育成～学びの質を高める教育活動の工夫～

- ・教師が「何をどのように教えるのか」から、生徒が「何をどのように学ぶのか」へ

（5）「生徒支援型の生徒指導」の推進

- ・生徒が「自己を肯定し、受け止める」と同時に、自分とは違う「他者を肯定し、認める」ことのできる学校風土を醸成する。

（6）「山鼻CS(コミュニティ・スクール)」の理念を、本校の基盤に据え、より自律した山鼻の子ども育成を目指す

- ・「新しい変化を恐れず、多様性を受け入れ、他者と共存しながら、寛容性と当事者意識をもって、主体的に自分らしく生きる子ども」の育成を目指す。
- ・自分自身と、地域や世の中との繋がりを意識し、当事者意識をもって主体的に関わろうとする心情を醸成し、公民的資質の育成を目指す。
- ・自分の声を受け止めてもらえたという実感、自分たちが誰かの役に立てたという（貢献感）を通して、生徒の

<教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間の配列>

- ・すべての領域について、年間指導計画にしたがって、生徒の実態や学年の成長の段階に応じた指導を行っています。

<教科の学習>

- ・教科については、各学年に定められた内容に基づいて、生徒の実態に応じながら基礎・基本の定着と思考力、表現力、判断力の育成が確実に図られるように指導していきます。特に、数学と英語、では、学習の習熟の状況に応じて、複数の教師が指導に当たるなど、発展的または補充的な内容を取り入れ、生徒の思考力や創造性を高めていけるように指導していきます。

<日課・時間割について>

- ・時間割は、1年間をA時間割・B時間割に分けています。
- ・1時間の日課を50分授業で編成しています。①学習習慣の確立、②協働的な取組、③一人一台端末を利活用した個別最適な学習を大切にしています。

<教科・道徳の時間・学級活動・総合的な学習の時間の授業時数の確保>

・学校教育は、教師から生徒への対面指導、生徒同士の関わり合い等を通じて行われるものであり、その趣旨を踏まえて様々な工夫を行いつつ、学校における学習支援を充実できるように努めていきます。

<教科の評価・評定のしくみ>

・各教科の評価は、学習指導要領に定められた3つの観点について、生徒一人一人の日常における学習状況の達成度を、教科毎に設定した評価規準に照らして評価します。評定は、全教科3つの観点を総合化したものとして、5段階で示します。評価・評定については、年2回(10月、3月)発行する「通知表」でご家庭にお知らせします。なお、特別の教科、道徳の評価は、文章表記にて年度末(3月)に評価し、お知らせします。

<一斉評価テスト>

・一斉評価テストを年2回実施します。このテストは、授業の内容に基づき出題されます。評価の資料としていますが、このテストだけで評価・評定がなされるわけではありません。テストの結果(素点)は、テスト後に発行する「得点通知表」でご家庭にお知らせします。

令和8年度の本校における評価・評定方法について

1. 評価・評定の基準

- ① 各教科、指導計画、観点別の到達目標を作成し、具体的な評価方法を策定します。
- ② 各教科、観点ごとに1で策定した要領により目標に対する到達度(%)を求め、A・B・Cの3段階の評価を行います。
- ③ 各教科、②で算出した各観点の到達度(%)を総合して、5・4・3・2・1の5段階で評定します。
- ④ すべての教科において、前期は前期期間のみ、学年末は前期・後期を合算して算出します。
- ⑤ 観点別の重み付けに関しては、各観点同じ【1：1：1】とします。

(評価・評定の基準)

【3段階評価】		【5段階評定】		
70%	A	特に程度が高いもの	5	85%
		十分満足できると判断されるもの	4	
40%	B	おおむね満足できると判断されるもの	3	70%
		努力を要すると判断されるもの	2	
	C	一層努力を要するもの	1	40%
				20%

2. 通知表配付について

- ・前期：表紙、学習の記録(9教科前期の成績)、生活の記録(前期分)、通知表の見方
- ・後期：表紙、学習の記録(9教科学年末の成績)、生活の記録、通知表の見方、修了証

※令和7年度より、通知表ファイルを廃止し、A3用紙1枚に上記内容を印刷した形で通知表を配付しています。

【資料】

令和6年度からの本校の評価・評定、一斉評価テストに関するお知らせ

学習指導要領の改訂（令和2年～ 中学校は令和3年～）を受け、本校では、生徒（学習者）の学習状況や学習成果を多面的に見取り、生徒が自らの学びを振り返り、次の学びに向かうことができる評価・評定を行うために、評価・評定および一斉評価テストの回数、時期、内容などに関して検討を行ってきました。

また、「主体的に学習に取り組む態度」、「知識・技能」、「思考・判断・表現」の3観点の評価・評定を行うにあたり、一斉評価テストの点数のみで成績が決まるわけではなく、日常の授業の取組や、学習活動の振り返りなども評価の資料としております。

例 1 学年国語科の場合

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
観 点	言葉のもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	社会生活に必要な国語の技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
資 料 の 例	・振り返りシート ・ワークシート（一次感想、作品作りへの取り組み等） ・暗唱・音読 ・表現活動の準備（スピーチ・ポスターセッション・ディベート・パネルディスカッションなど） ・一斉評価テストへの取組	・ワークシート ・小テスト ・表現活動（技能：スピーチテスト話し合い活動の司会など） ・書写作品 ・一斉評価テスト	・ワークシート ・作文、レポート ・創作、作品 ・評価表 ・小テスト ・一斉評価テスト

すでに音楽、美術、保健体育、技術家庭の評価・評定、一斉評価テストの実施を前後期制で行っているところですが、国語、社会、数学、理科、英語の5教科についても前後期制への移行の是非について検討しておりました。

現状の問題点として、各学年、5月中旬～6月上旬に旅行的行事を実施しており、特に3年生の一斉評価テストによらない評価資料を取るための授業時数が適切であるかという点、一斉評価テストの日程を中体連とできるだけ重ならないよう調整が必要な点が挙げられ、6月に実施している5教科の一斉評価テストを見直すこととなりました。また、今年度の第2回一斉評価テスト実施日が猛暑かつ夏休み明け直後による不安があったため、テストの実施日も見直していく必要がありました。

このような経緯から、令和6年度からの評価・評定、一斉評価テストについては、次のように変更します。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> ① 5教科の評価・評定を前後期制とします。 ② 評価・評定の前後期制への移行に伴い、通知表は前期10月、後期（学年末）3月に配付します。 ③ 一斉評価テストの回数を、前期（7月）、後期（3年1月、1・2年2月）の2回に変更します。 ④ 一斉評価テストは、評価・評定の資料であるとともに、「計画的に学習に取り組む教材」であり、「高校受験に備えるための取組」としてのねらいをもって実施します。 |
|---|

（令和6年2月29日学年PTA集会にて配付したものを引用）

<特別活動>

- ・学級活動・生徒会活動・学校行事について、集団活動の中で生徒の主体性と集団の向上に取り組む態度を育てていきます。

学級活動	学年・学級の組織づくりと当番活動 学年・学級の問題解決や集団向上に向けた活動 健康・安全・性・食に関する学習と生活への意識化 自らの生き方や進路選択に関する学習と進路決定への意識化 など	
生徒会活動	生徒会運営委員会を中心とした学校全体の集団生活の向上 常任委員会、局会、特別委員会など異学年間の活動 学校行事への協力、さっぽろっ子サミット、ボランティア活動への積極的な参加 など	
学校行事	儀式的行事	入学式、卒業式、始業式、終業式、着任式、離任式
	文化的行事	文化祭（合唱発表会含）
	健康安全・体育的行事	体育大会（年2回）、身体測定、防災・防犯避難訓練
	旅行・集団宿泊的行事	1年校外学習、2年宿泊学習、3年修学旅行
	勤労生産・奉仕的行事	美化推進週間、ボランティア活動等

<総合的な学習の時間>

- ・教科などで学んだ内容や技能を活用し、各学年のテーマにしたがって、課題を見いだし、解決してゆく学習を進めていきます。また、すべての学習が生かされる場として、学習を通して自分の生き方を見つめていく姿勢を育てていきます。

学習指導要領のねらい	主な活動	身に付けさせたい力
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行的行事 ・ 自由学習 ・ 文化祭 ・ 智究の日 	<input type="checkbox"/> 見つける力 【課題の設定】 <input type="checkbox"/> 調べる力 【情報の収集】 <input type="checkbox"/> まとめる力 【整理・分析】 <input type="checkbox"/> 表す力 【まとめ・表現】 <input type="checkbox"/> 生かす力 【活用と探究】

〔教育課程を支える体制として〕

<生徒支援体制>

- ・生徒の安全や健康への配慮と指導、規範意識を大切に生活支援などについて、全教職員が情報を共有し、「全員の目と手」で生徒の指導にあたっています。
また、スクールカウンセラー・相談支援パートナー・学びのサポーター・学校外の関係機関との協力・連携を図り、生徒・保護者との相談活動を重視しながら、安心・安全な学校生活を送れるような体制を整えていきます。

<PTA活動>

- ・PTA会長をはじめとする事務局を中心に、「みんながつくるPTA」を合言葉に、生徒たちが気持ちよく学校生活を送れるように、かつ保護者間のつながりを深めていけるようにご尽力いただいています。※委員会組織は令和6年度末に改正されました。

<部活動>

- ・6つの部を設置し、本校教員および部活動指導員が部活動の指導・運営に当たっています。体育文化後援会の応援のもと、多くの生徒が活動しています。活動規約を遵守した活動を行います。

<学校の広報>

- ・学校ホームページを随時更新し、本校の情報をいち早くお知らせしています。また、学校だよりをはじめ学年だよりや学級通信、生徒会やPTAからのたよりなどを発行し、行事や学習の状況などを保護者・地域の方々にお知らせしています。
- ・小学校から引き続き、「すぐーる」によるお知らせもございます。保護者参観型の行事につきましても「すぐーる」でお知らせし、出席確認につきましても「すぐーる」のアンケート機能にて確認させていただきます。

令和 8（2026）年度 年間行事一覧

着任式・1学期始業式	4月8日（水）
第36回入学式	4月9日（木）
学校公開日	第1回 4月30日（木）全学年 第2回 6月15日（月）全学年 第3回 12月21日（月）全学年 第4回 2月26日（金）1・2年
定期テスト（年2回） 前期一斉評価テスト 後期一斉評価テスト 3年学力テスト	7月14日（火）15日（水） 美術を除く8教科 1月15日（金）16日（月）3年生 音楽を除く8教科 2月15日（月）16日（火）1・2年生 音楽を除く8教科 9月8日（火）3年生総合A 10月7日（水）3年生総合B 11月11日（水）3年生総合C
旅行的行事 1年：校外学習 2年：宿泊学習 3年：修学旅行	5月29日（金）・・・・・・・・札幌市内 5月27日（水）～5月29日（金）・・深川方面 5月20日（水）～5月22日（金）・・東北方面
体育的行事 体育大会	本校体育館にて2回実施（時期は調整中）
個人懇談	前期 8月25日（火）～31日（月）全学年 後期 12月3日（木）～9日（水）全学年 土日を除く
総合的な学習の時間 「智究の日」	※学年の計画にもとづいて行います。
文化的行事 文化祭 (合唱発表会)	1日目 10月1日（木）午後（合唱） 2日目 10月2日（金）全日（文化祭）
新入生保護者説明会	2月18日（木）※令和9（2027）年度入学生の保護者対象
1学期終業式 2学期始業式 2学期終業式 3学期始業式	7月24日（金）：夏季休業 7月25日～8月23日 8月24日（月） 12月25日（金）：冬季休業 12月26日～1月14日 1月15日（月）
第36回卒業式	3月15日（金）
修了式・離任式	3月25日（木）

※その他の行事につきましては、年間行事予定表、月行事予定表でお知らせします。